

旭学区まちづくり推進委員会

委員長 大原 博

（問合せ先） 084-925-4259（旭公民館）

## ●地域まちづくり推進事業●

### 事業内容

- (1) 健康推進事業 「健康ウォーク」（11月13日）
- (2) 生涯学習事業
  - ① NHK大河ドラマ「いだてん」のみどころ（5月9日）
  - ② 子ども体験広場「マグカップづくり」（8月20日）
  - ③ 子ども体験広場「パン工場へ行こう」（8月22日）
  - ④ 子育て支援「クリスマス会」（12月19日）
  - ⑤ 「しめ縄づくり」（12月26日）
  - ⑥ 新春講座「健康話とタオル体操」（1月9日）
  - ⑦ 「おやこで楽しむ音楽会」（2月25日）
  - ⑧ 子育て支援「こどもたちに絵本を」（2月27日）
- (3) 防災防犯推進事業 「全市・各町避難訓練／学区防災研修」（11月24日）
- (4) 研修事業 人形劇鑑賞「あさこ と ゆうこ」（10月29日）
- (5) ふれあい事業
  - ① 「旭学区ふれあい夏まつり」（8月3日）
  - ② 「旭ふれあいフェスタ」（11月1日～3日）
  - ③ 「福山とんど祭り・旭学区とんど」（1月13日）
- (6) 広報紙発行事業 （7月・10月・11月・12月 年間4回発行）
- (7) コミュニティ育成事業 （通年 各町ごみ分別啓発・納税推進含む事業）
- (8) 公衆衛生推進事業
  - ① 花壇清掃（随時）
  - ② 環境啓発ポスター（11月）
- (9) まちづくり推進委員会運営事業（通年 委員会…年間4回開催）



「生涯学習」講座



「ふれあい夏まつり」



「ふれあいフェスタ」

### 成果

- ・「とんど」「二上り」など伝統文化の取組へ小学生が参加し地域に根ざした活動が定着してきたこと。

### 課題

- ・旭学区「まちづくり」の目標実現に向けて、特色ある事業の見直し及び組織体制を整備すること。

## 子どもたちと！ 歴史と文化に触れる“まちづくり”

福山の玄関口「福山駅」から東南に広がる旭学区…城下町・伝統文化の往時をしのぶ…歴史ある地域。中心市街地で利便性に恵まれている地域。一方、高齢化の進展や人間関係の希薄化など課題もみえる地域。「旭学区まちづくり計画」に定める目標・将来像『みんなが顔見知り、気軽に声かけあえる 旭学区』をめざして、まちづくり推進事業に取り組んでいる。

伝統文化に触れる事業に小学生の地域参加を進めている。とりわけ、「とんど」の製作にあたっては総合学習授業で藁さばきや短冊の飾付で主役を担う。旧・笠岡町の古式とんど「諫鼓鶏（かんこけい）」をシンボルにした「旭学区とんど」を地域住民で作り上げる。年末から年明けの「福山城あかりまつり」でライトアップ。新年の「福山とんど祭り」では、中央公園から商店街を巡り小学校まで練り歩き、グラウンドで地域住民参加のもと盛大に火入れを行う。また、「ふれあい夏まつり」では、練習した「二上りおどり」を披露し盆踊りを盛り上げるなど、小学生が活躍する恒例行事として定着している。



「福山城あかりまつり」



「福山とんど祭り」 練り歩き



「旭学区とんど」 火入れ

福山市立大学が学区に開学し地域の財産となっている。同大教育サークル“Stella（ステラ）”は「土曜放課後チャレンジ教室 on Wednesday」を毎週開き地域の小中学生の学習支援を、吹奏楽サークルは地域連携で「ふれあいフェスタ」へ参加している。保育所・こども園、小・中学校の子どもたちの地域参加に、まちづくりのイベントの機会が大きな役割を果たしている。また、小学生「夏休み宿題教室」を保護者や大学生等のボランティアで実施し、子育て支援「ちっちゃいこどもたち応援団」をまちづくり協働事業で取り組んでいる。



大学生の地域参加



「子ども体験広場」



「おやこで楽しむ音楽会」

このように、次代を担う子どもたちに地域の歴史と文化に触れる場を創り、参加促進の機会を通じて、世代を超えて地域住民がつながる未来志向のまちづくりに向けて活動を進めている

『あなたが主役 みんながさんか つながるあさひ』